

2026年1月23日

各位

会 社 名 株 式 会 社 F u s i c
代 表 者 名 代表取締役社長 納富貞嘉
(コード番号: 5256 東証グロース・福証Q-Board)

連絡サービス『sigfy（シグフィー）』に特許出願中技術を活用した
新機能「添付 PDF の多言語翻訳機能」を実装

株式会社 Fusic（本社：福岡県福岡市中央区、代表取締役社長：納富貞嘉）は、当社が提供する学校・保護者向け連絡サービス『sigfy（シグフィー）』において、新機能「添付 PDF の多言語翻訳機能」の提供を開始しました。本機能は、sigfy（シグフィー）上のメッセージに添付された PDF の内容を多言語翻訳することを可能とするもので、現在特許出願中の独自技術を活用しています。学校現場における外国語対応に関する実務負担を大幅に軽減するとともに、保護者への情報伝達をより円滑にすることで、導入団体にとっての利便性および継続利用価値の向上が期待されます。これにより、新規導入の促進ならびに既存ユーザーの定着に寄与し、sigfy（シグフィー）の売上成長および中長期的な市場シェア拡大につながるものと考えております。



「添付 PDF の多言語翻訳機能」について

本機能は、sigfy（シグフィー）上のメッセージに添付された日本語の PDF ファイルを、保護者が選択した言語に応じて多言語で翻訳・確認できる機能です。対応言語は英語やポルトガル語、中国語など 132 言語に及び、海外にルーツを持つ保護者に対しても、情報を正確かつ分かりやすく届けることが可能になります。

文書はもちろん、給食だよりや献立表等、表や図を含むレイアウトが複雑な資料であっても翻訳に対応しています。従来のように学校側の手作業での翻訳や、言語別の配布・送り分けといった煩雑な業務が不要となり、一度の送信で全ての保護者に情報を届けることができます。これにより、教職員の業務負担を大幅に軽減し、効率的な情報共有を実現します。

sigfy（シグフィー）は今後も「学校・保護者にとってもっと大事なことをするための時間を作る」というミッションを実現するため、学校・自治体の DX 推進に貢献してまいります。また、当社が成長戦略に掲げる「教育・人材関連プロダクトの再構築」をさらに進め、より現場に寄り添った価値提供を行ってまいります。

『sigfy（シグフィー）』について

安心安全な一斉連絡サービス

学校連絡を
もっと楽にシンプルに

多くの高校・中学校・小学校・幼稚園・保育園で利用されています

安心 アプリ・メール・LINEで確実に連絡を届ける

便利 欠席遅刻連絡・アンケートがオンラインで完結

楽 運用負担を軽減する機能・サポートが充実

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

学校連絡
デジタル化
すぐにできる!

ASPIC
クラウドアワード
2024

学校・保護者にとって、もっと大事なことをするための時間をつくる
連絡サービス『sigfy（シグフィー）』 (<https://sigfy.jp/>)

学校連絡をメールやスマホアプリといった複数の方法で、「安心」「便利」「楽」に受け取ることができるサービスです。

学校関係者だけでなく保護者の方も簡単に使えるサービスで、現在は 649 の団体、全国で 17 の自治体に導入されています（2026 年 1 月時点）。

主な機能として、メッセージ送信機能、欠席遅刻連絡、アンケート機能、日程調整機能がご利用いただけます。オプション機能では、返信やりとり機能や集金機能もあり、ご利用されるすべての方にとって、安心安全で使いやすいサービスをご提供しております。

以上

本リリースに関するお問合せ先

株式会社 Fusic IR 担当

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-1-7 第 3 明星ビル 6F

お問い合わせ：<https://fusic.co.jp/ir/other/contact>